



カラー・23分

(財) 全日本交通安全協会 推薦

ここが危ない!! バイク事故

— 事故例から学ぶ交通安全 —



ライディング技術だけでなく
見えない危険を予測すること
も重要なポイントです

価格：77,000円（税抜70,000円）

企画・制作：株式会社 教配



株式会社 教配
URL: <http://www.kyohai.co.jp>

〒190-0012
東京都立川市曙町2-36-2 ファーレ立川センタースクエア
TEL 042-518-9774 (代) FAX 042-518-9785

風をきって走る開放感、バイクを自由に乗りこなす充実感。バイクには若者を引きつける不思議な魅力があります。バイクの免許を持つ若者の数はすでに100万人を超えました。しかし、同時にバイクによる交通事故も増えています。若い命を一瞬にして奪い去る恐ろしいバイク事故、その大半を占めているのは、運転歴3年未満の新人ライダーによる事故です。この作品では実際の事故例からバイク事故の特徴を学び、事故を未然に防ぐ方法を解説します。

太郎君の場合

◆ 鶴飼太郎君は16歳、夏休みを利用して念願の普通二輪車の免許を手に入れました。試験場の前で友達の順子さんが太郎君を待っていました。太郎君は取りたての免許証を順子さんに見せ「今度バイクの後ろに乗せツーリングする」と約束しました。

◆ 数日後、太郎君は仲間と一緒にツーリングに出かけることにしました。もちろん順子さんも一緒です。約束通り順子さんが太郎君のバイクの後ろに乗ろうとすると、仲間の一人に「免許を取って1年目は二人乗りは出来ないぞ!」と注意されてしまいました。結局順子さんは別の仲間のバイクに乗って出発しました。太郎君は仲間に注意を受け、順子さんを乗せられなかったことを不満に思い、不愉快な気持ちのまま走り出しました。

◆ みんなは一列になって、山道を快調に走っています。しかし、順子さんのことが気になる太郎君は、順子さんに近づこうとスピードを上げました。そして、順子さんを乗せて前方を走っている仲間のバイクを追い越したとたん、目の前に急なカーブが現れました。太郎君はとっさにブレーキをかけたが間に合わず、転倒してしまいました。幸い大きなケガはしませんでした。太郎君はバイク事故の恐ろしさを実感しました。

耐久オフロードレーサー 三橋淳さん

◆ 後日、事故の報告を兼ねて太郎君は三橋さんを訪ねました。話を聞いた三橋さんは「新人ライダーがカーブでしばしば起こす典型的な自爆事故だな。」「カーブでは自分でコントロールできる速度を見極めることが大事（スロイン、スムーズアウト）が原則。」と指摘しました。太郎君のように免許は持っているが、ライディング技術に不安が残るライダー達、三橋さんはこうしたライダーを対象にバイクの安全な乗り方を指導しています。そして、技術だけでなく（見えない危険を予測して走る）ことの重要性も教えています。

実際の事故例

◆ サンキュウ事故

青信号で対向車に道を譲ってもらった乗用車が右折したところに、対向車の影からバイクが走り抜けて来たために起こった事故です。車体が小さく加速力のあるバイクは、車の影から影へと見え隠れしながら走る忍者のような存在です。バイクと乗用車では対向車から見える位置が大きく違う、ということ覚えておいて下さい。

◆ 右直事故

乗用車が直進してくるバイクの直前で右折して起こる事故、見通しのよい交差点でよく起こる事故です。バイクは実際に走っているスピードより遅く見える傾向があります。

◆ 追い越し事故

バイクがトラックを追い越そうとして並んだ時、進路変更したトラックがバイクと接触して起きた事故です。ライダーの立場から追い越す前に交通状況をよく見極め、無理な追い越しはしないことが大切です。

◆ 左折車による巻き込み事故

バイクが車の死角に入ってしまう、左折車に巻き込まれてしまう事故です。こうした事故を防ぐために大型車の死角に入らない、車間距離を十分に取ることを忘れないで下さい。

この他にも、一時停止を無視して起きた事故、ヘルメットを着用していなかったために起きた死亡事故など、基本的な交通ルールを無視した結果起こった事故が多くあります。

バイクの整備・点検（ブ・タ・ト・燃料）

バイクの故障や不良は事故につながります。バイクに乗る前、そして普段から点検、チェックして下さい。自分で行う整備点検項目はおよそ10項目あります。

・燃料の残量 ・オイルの量 ・車輪のチェック ・空気圧 ・チェーン ・エンジン周り ・ブレーキ
・クラッチ ・灯火 ・バックミラー ・ハンドル

こうした点検項目の中で、もっとも重要なのはブレーキ、タイヤ、灯火、燃料です。この4項目の頭文字をとって（ブ・タ・ト・燃料）と覚えましょう。

◆ 出演・ライディング指導：三橋 淳 ◆ 制作協力：株式会社 ユニモト